

青梅の森に本箱の家ができました



外壁は杉の縦羽目板で仕上げています。本宅とアネックスは木製デッキでつながりました。

K 邸

所在地／東京都青梅市

敷地面積／94.23㎡

工事種別／新築

主要構造／木造

最高高さ／6.47m

建築面積／37.65㎡

延べ面積／65.70㎡

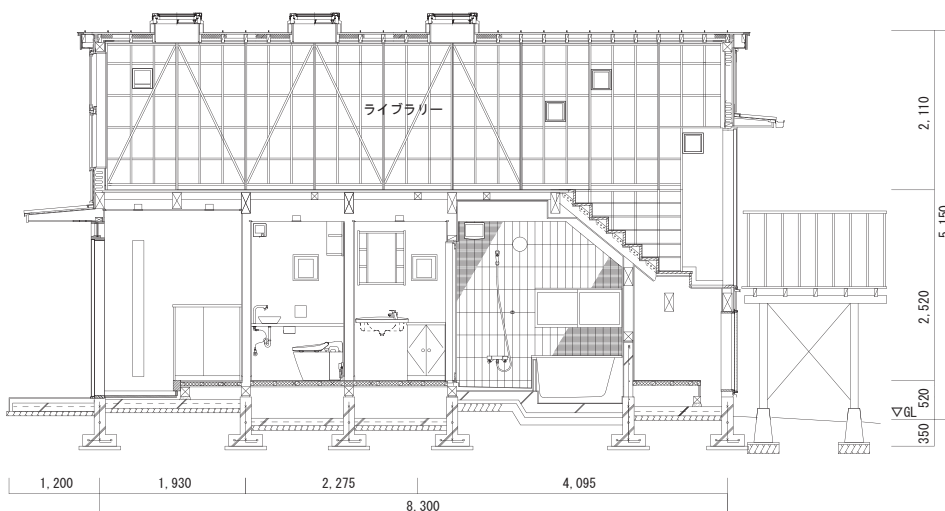
竣工／平成22年2月



2階のライブラリーから森が見えます。春には桜の花が見事です。

お施主様は30年来の知人で、今までいろんなところでお世話になったり、一緒に仕事をしたりしてきました。このたび自宅となりの土地を購入し、アネックスをつくったものです。

ご夫妻は本好きで、数千冊の本をお持ちです。「本とそれを読む人」がぴったりおさまるような住宅を作りたいとの思いから、2階は本を読んだり、ものを書いたりするコーナーと本箱が主役となっています。2階から眺めると上の写真のようになります。南側には大きな開口を取りました。ご主人選定のワインレッドのブラインドが空間を引き締めています。廊下の正面には本宅との通用玄関の扉（タモで作りました）が見えます。



本箱は大工さんに無理をお願いして、筋交い入りにしてもらいました。今は斜め材を入れてできた三角形のスペースには奥様がいろんなものを飾っておられます。

2010.AUG

NEWS LETTER

HP <http://www15.ocn.ne.jp/~takatani/>

(株)設計・計画高谷時彦事務所